

次号予告

特集 スケジューリングの革新的アルゴリズム-ラグランジュ分解・調整法

競売のシミュレーションがラグランジュ緩和法	米田 清 (福岡大学)
ラグランジュ分解・調整法と動的スケジューリング	黒田 充 (青山学院大学)
拡張ラグランジュ分解・調整法による大規模最適スケジューリング	村松健児 (東海大学)
分岐型ジョブのスケジューリング問題に対するラグランジュ分解・調整法	今泉 淳 (東海大学)
	森戸 晋 (早稲田大学)
マクロレベルスケジューリングのための Lagrange 分解・調整法	成松克己 (東芝)

編集後記

●最近、ショッピング形態が面白いと感じませんか？
欲しい本を注文することは以前からインターネットで出来たことですが、近所のコンビニでそれらをピックアップして支払いを済ませることは、宅配よりも自分の好きな時間に取りに行ける快適さを狙ったサービスです。また、ATMがコンビニで使えるので、わざわざ銀行まで行かなくとも現金が引出せることも日本では新しいビジネスサービスですね。そして、ジェイ・デビットの登場で現金ではなく、キャッシュカードで代金精算が出来るサービスも一般のお店で普及しつつあります。このようなサービスは、欧米ではすでに定着していて消費者は、クレジットカード、デビットカード、電子マネーを上手く使い分けています。本当に「お金を使ってください」と街には便利なものが溢れていますね。

●先日、近くに目当ての銀行が無く他行のキャッシュカードを使って預金を引出した時のことです。通常な

らば105円の手数料がかかる場所、業務提携にともない、手数料がかからなかったことを記憶しています。このようなサービスは何か得した気分になりますね。これならば、「金融・証券ビジネスの発展は非常に嬉しいなど」と安易に感じました。

●昨年から大手邦銀の合併ニュース、インターネット・バンキングや証券取引、年金積立金問題が相次いで報じられています。また、数年前には1人のデリバティブ・ディーラーがシンガポールで英国老舗の証券会社を潰してしまったり、ノーベル経済学賞を受賞した学者たちの経営する企業がアジアの通貨危機を回避出来なかったことなど、リスクを重要視すべき金融・証券ビジネスの発展を喜んでばかりもいられません。今回の特集では、普段新聞で目にするこれらの問題に係わる研究が、実務家からの切り口で紹介されています。この分野では実務家からのペーパーは集まりにくいのですが、その意味でも本特集を皆様に読んで頂けることを嬉しく思います。(清水康司)

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 田口 東(中央大学)

委員 北澤英理子(東京ガス株)、栗田 治(慶応義塾大学)、猿渡康文(筑波大学)、椎名孝之(財団法人電力中央研究所)、繁野麻衣子(筑波大学)、清水康司(青山学院大学)、田村明久(京都大学)、中川慶一郎(株NTTデータ)、原 裕淳(株東芝)、平山克己(住友金属システム開発株)、松村良平(東京工業大学)、宮崎知明(富士通株)、山下英明(東北大学)、吉野秀明(日本電信電話株)

本誌に掲載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成12年5月号 第45巻 第5号 通巻473号

代表者 水野 幸男

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル

電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113-0032

編集人 田口 東

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151-0051

●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価970円(本体924円)年間予約購読料11,040円(税込)

●本誌への広告お申し込みは明報社(3546-1337)、日経弘報社(3563-2241)へ